

## 測長ユニットとノギスの「器差」の表記の違いについて

**SD-G**  
横形

**【機能】** ORIGIN ZERO M-SPC<sup>※1</sup> E B

コード No.	572-600	572-601	572-602
符号	SD-10G	SD-15G	SD-20G
測定範囲(mm)	100	150	200
最小表示量(mm)		0.01	
器差(mm) <sup>※2</sup>		0.03	
繰返し精度(mm)		0.01	
応答速度 <sup>※3</sup>		無制限	
検出方式	電磁誘導方式 <sup>※4</sup>		
保護等級 <sup>※5</sup>	IP66 相当		
電池寿命	約 13,000 時間		
寸法(mm)	L1	209	311
	L2	185	287
表示部裏面のねじ込み深さ	2mm 未満		
標準価格	21,500 円	22,000 円	25,300 円

※1 SD-G シリーズ専用の出力スイッチ付接続ケーブル (No.05CZA624/1m, No.05CZA625/2m) のみ使用可能です。

※2 量子化誤差±1カウントは含みません。

※3 スライダ移動速度による計数エラーは発生しません。スライダ移動中においては、位置フィードバック及び出力データは使用できない場合があります。

※4 特許登録済 (日本、アメリカ、ヨーロッパ (ドイツ、イギリス、フランス、スイス))・特許出願中 (インド、中国)

※5 保護等級：IP66 (耐水タイプでは有りませんので、使用後の防錆処理が必要になります。)

500-182-30 CD-20APX

※CD-AXは、2013年グッドデザイン章受賞商品です。

**仕様**

コードNo.	符号	測定範囲 (mm)	器差 (mm)	質量 (g)	測定データ 出力端子	サムローラ
標準タイプ						
500-150-30	CD-10AX	0~100		137	あり	あり
500-151-30	CD-15AX	0~150		162		
500-158-30	CD-15AXR	0~150	±0.02	162		
500-152-30	CD-20AX	0~200		192		
500-152-30	CD-20C	0~200	±0.02	250		

器差の表記が違う

ノギスなどの器差は±表示ですが、測長ユニットは±表示ではありません。

それは、測長ユニットに機械的な基点が存在しないからです。

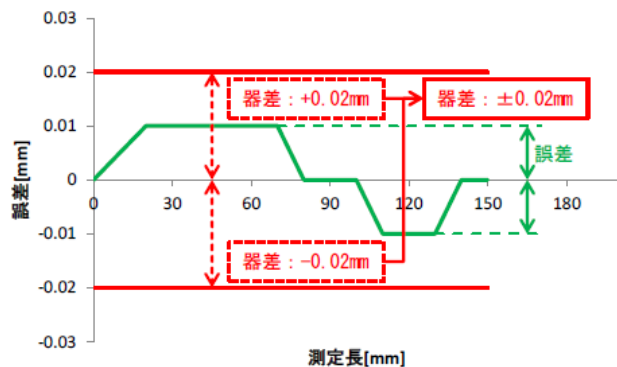
ノギスやマイクロメータは測定面を閉じてゼロセットしますが、測長ユニットにはゼロ位置がありません。

ノギスなどの器差は基点からの誤差の許容値ですので「±」表記ですが、測長ユニットは基点位置が任意になるため、誤差幅(最大値－最小値)を器差と定義しています。

下図をご参照ください。

#### 【ノギス、マイクロメータ等の器差】

スライダのゼロ位置(測定器の機械的なゼロ位置)でゼロセットし、そこからの誤差の許容値(=器差)を±で定義しています。



#### 【測長ユニットの器差】

測長ユニットはスライダのゼロ位置がなく、任意の位置でゼロセットされるため、誤差の最大値－最小値の幅で器差を定義しています。

